

日時	参加人数	主な意見	意見を踏まえた対応
【第1回】 H28.4.14	12法人	<p>1 法人立ち上げを検討しており、圃場整備を契機にその気運が高まっているので、圃場整備事業の進捗状況に対応した形で農地の集積に協力してほしい。</p> <p>2 条件不利地域では、今後担い手不足が加速すると想定されるので、地域外から担い手を呼び込むなど支援策を積極的に講じてほしい</p> <p>3 水稲で規模拡大に併せて乾燥調整施設の建設も検討している。条件の悪い農地もまとめて借り受ける予定なので、市町との調整等協力してほしい。</p>	<p>1 圃場整備等と連携した取組の推進強化 ・圃場整備事業実施地域を中心に、県内40地区を重点地区として設置</p> <p>2 農地中間管理事業の戦略的な活用による企業参入の促進強化 →「農業参入総合支援プログラム」を創設 (支援内容) ・誘致: 農業参入者の掘り起こし(農業版企業誘致) ・条件整備: 圃場整備事業や耕作放棄地再生利用緊急対策等を活用 ・営農支援: 県が栽培から販路まで総合的に支援 いしかわ農業参入支援ファンドの造成(総額140億円) ・人材確保: 国の交付金事業等を戦略的に活用</p> <p>3 農地集積から事業導入の検討まで総合的な営農支援 ・関係市町と集積候補地、集積規模等について集積希望者を交えた検討会を実施 ・大規模集積に向けた計画の作成及び乾燥調整施設の建設に活用可能な事業導入の検討も実施</p>
【第2回】 H28.5.23	20名		
【第3回】 H28.6.13	130名		
【第4回】 H28.6.16	14名		
【第5回】 H28.9.29	4法人		
【第6回】 H28.10.13	14名		
【第7回】 H28.12.7	15法人		
【第8回】 H28.12.9	13名		
【第9回】 H29.2.7	11名		